

受章

◆瑞宝双光章

森田哲夫さん(西安下庄)
(元大蔵事務官)



◆瑞宝双光章

上田盛明さん(東安下庄)
(元公立学校校長)

9月1日～10月31日は

「動物の飼い方マナー

アップ強化期間」

9月20日～26日は

「動物愛護週間」です

犬や猫などの小動物は、私たちの生活に癒しを与えてくれるだけではなく、大切な家族として、多くの人々に愛されています。

しかし一方では、犬の放し

飼いやフンの後始末、野良猫への無責任なエサやりなどによる苦情が数多く寄せられています。飼い主には愛情を持った、正しい飼い方が求められています。

動物の本能や習性をよく知り、飼い方のマナーを守って安全できれいな環境づくりに努めましょう。

○犬の飼い主の方へ

◇犬のフンの放置に対する苦情が後を絶ちません。散歩中に、フンをしたら袋などに入れて必ず持ち帰りましょう。

◇放し飼いは禁止されています。散歩中も必ずつなぎましよう。

◇飼養施設を常に清潔にして、周辺に迷惑をかけないようにしましょう。

◇3か月以上の犬は、「登録」と毎年1回の「狂犬病予防注射」が義務付けられています。

◇死亡したとき、または飼主や住所が変わったときは、届出が必要です。

◇迷い犬を防ぐためにも、首

輪に鑑札を付けましょう。

○猫の飼い主の方へ

◇他人の家にフンや尿をしたり、車に上がってキズをつけたりしていませんか。猫の健康や安全のためにも、できるだけ屋内で飼いましよう。

◇繁殖を望まない場合は、不妊・去勢手術をしましょう。

◇迷い猫を防ぐためにも、名札を付けましょう。

◎野良猫へのエサやりについて
無秩序な野良猫へのエサやり行為は、かわいそうな猫を増やすだけではなく、ノミの発生や悪臭等環境を悪化させることにつながります。一時的な感情で野良猫にエサを与えることは絶対にやめてください。

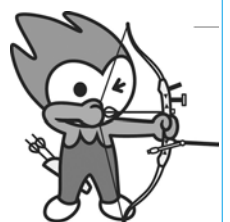
■問い合わせ 生活衛生課

☎0820(79)1010



平成23年度
国体開催
シリーズ⑮

おいでませ!
山口国体



▼国体アーチェリー競技を支える ボランティアのみなさんに接遇研修を開催



▲接遇研修の様子(8月21日)

10月7日から始まる国体アーチェリー競技会において、受付、案内、駐車場、休憩所など競技以外の運営を支えていただくボランティアのみなさんを対象として、全国からお越しになる方々を気持ちよくおもてなしするため、言葉や行動のマナー、心構え、笑顔の大切さなどの接遇研修を開催しました。

プロのマナー講師による接遇研修は、ほとんどの参加者が初めてということもあり、「とても楽しかった。」「毎日の生活から気を付けて実行していきたい。」「今日の研修を活かして、また大島に来たいと思うてもらえるようなおもてなしをしたい。」「などの感想をいただき、大変充実した様子でした。

○接遇で大切なこと

笑顔・明るい声・丁寧な言葉遣い・気持ちの良い行動

アーチェリー競技会場には、選手団、関係者、観戦者などを合わせると最大で1000人以上の方が、県内外から訪れる予定です。その方々に、周防大島町の素晴らしさを感じていただけるよう、おもてなしの心でお迎えしたいと思います。

■問い合わせ おいでませ!山口国体

周防大島町実行委員会事務局 ☎0820(78)5053

<http://www.suo-oshimakokutai.net/>